



学校だより

3月号(第221号)
令和8年3月2日発行
横浜市立並木中央小学校

豊かに人と関わり合う

校長 齋藤 由美子

寒い日とあたたかい日が交互に訪れ、少しずつ春めいてまいりました。あと半月でいよいよ6年生が卒業式を迎えます。先月より、校長室で6年生数人ずつと会食をしています。子どもたちは、小学校生活の思い出とこれから頑張っていきたいことを軸に話をしてくれます。一人一人の心に中央小での行事や取組が強く印象に残っていることが窺われます。また、これからの進学や将来への目標を嬉しそうに、時に、はにかみながら語る様子に触れ、彼らの成長への喜びと、これからの道のりへ応援したい気持ちでいっぱいになります。6年生の保護者の皆様、これまで多くのご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、他学年も学習のまとめを迎えています。学年によっては、この時期に学習したことの発表が行われています。3年生は、金沢区の名所を詠ったカルタ「カナかる」を手本に、社会で学習した並木のまちのよさを「なみかる」に表し、保護者のみなさんと一緒にかかるた大会をしました。地元のシーサイド FM の取材も受け、地域への発信にも繋がりました。4年生の10歳を祝う会では、保護者の方へ子どもから感謝の手紙を渡す場面がありました。また、合唱では心を一つにした澄んだ歌声で、10歳を迎えるにあたっての歌詞を心を込めて歌い上げました。保護者の方々の感動の涙に、私も、もらい泣きしてしまいました。5年生は、来年度のたてわりに向けて、幼稚園、保育園の年長さんとの交流を重ねています。園に交流に出向いたり、中央小にお迎えしたりしながら、園児さんに目線を合わせて話をし、優しく接する姿が見られます。共に活動することで、自分たちだけの楽しみでなく、さらに相手意識をもった活動に変容していくことを期待しています。

本校の学校教育目標の中に、「人と豊かに関わり合う子ども」があります。この一年、教師陣は、学年のカリキュラムを工夫し、材となる地域を開拓し、子どもたちにとって多くの人たちとの触れ合いが実現できるようにコーディネートしてきました。次年度も、このような営みを続け、子どもたちが**資質・能力**を身に付けていかれるよう努力していきます。保護者・地域の皆様、今年度のご理解・ご協力に心より感謝いたします。

中央小ライフのページの児童の活動記事の本校でねらっている**資質・能力**のキーワードを意識してお読みくださると幸いです。

(本校でねらう**資質・能力**：主体性・問題解決力・話す力・聞く力・人間関係調整力)